

# ぜんそくの原因

## アレルゲン

室内(塵ダニ、動物由来、真菌類)  
屋外(花粉、真菌類、野外昆虫類)



例えば猫がいる友人宅に行ったときに  
症状が悪くなることがあります。

## 大気汚染(屋外、屋内)

産業スマog、光化学スマog



## 呼吸器感染症

RSウイルス、ライノウイルス



かぜをきっかけに  
症状が悪くなることが  
あります。

## 運動ならびに過換気



喘息患者は、激しい運動すると  
喘息発作になることは良く知られています。  
喘息誘発喘息(exercise induced asthma :EIA)と  
いわれています。

## 喫煙



ぜんそくの症状を  
悪化させます。  
また吸入ステロイドの効果も  
弱めます。

## 気象



喘息の発作が春・秋の季節の変わり目、  
気候の不安定な時期に出やすいことは  
古くから良く知られた事実です。  
梅雨や秋雨の時期、移動性高気圧や  
台風の近づいた時、寒帯前線の通過  
する時に喘息症状が悪化します。

## 食品・食品添加物



着色料にて症状が悪くなる  
患者さんがいます。

## 薬物



解熱鎮痛剤にて発作を起こす  
患者さんもいます。  
アスピリン喘息と呼ばれます。

## 激しい感情表現とストレス



ストレスが続くと自律神経やホルモンの  
バランスが崩れて身体に様々な影響  
が出ますが、気管支の収縮は  
緊張に傾きます。

## 刺激物質 (煙、臭気、水蒸気など)



化粧品や、ヘアスプレー、  
接着剤、生花などの  
強い臭気でも誘発されます。

## 二酸化硫黄・黄砂



二酸化硫黄と二酸化窒素は、  
吸入すると気道を収縮させて  
喘息症状を悪化させます。

## 月経



女性の喘息患者では月経前  
または月経中に喘息症状が  
悪化することがあります。

## 妊娠



喘息の女性患者が妊娠したとき、  
喘息が悪化する人が1/3、  
良くなる人が1/3、  
変わらない人が1/3と言われています。

## 肥満



肥満の患者さんは減量する  
ことにより喘息症状が改善  
することが報告されています。

## アルコール



飲酒すると喘息患者の約半数が  
喘息症状の増悪を経験します。  
これはアルコール誘発喘息  
と呼ばれています。

## 過労



VULCAN

YAMAGUCHI